

発達障害支援（演習）

第3回



日程
2月 3日(火)終日
2月26日(木)午前



※第1回～第3回は同内容です。

※第1回を11月、第2回を1月に実施予定です。

4歳年中から小学校低学年の児童と実際に関わる職員に特におすすめです。

ねらい 発達障害や育てにくさをもつ子ども及びその家族の様々な問題に関して、事例演習やロールプレイを通して支援策を習得し、対応力の向上を図る。

対象 発達障害のある子どもへの支援に携わる職員、子ども家庭福祉行政に携わる職員
【定員56名】

場所 特別区職員研修所（千代田区九段北1-1-4）

2月	時間	教科目	講師（敬称略）
3日 （火）	9:00 ～ 17:00	「子どもの発達の捉え方と発達障害の理解」（講義） 「ペアレント・トレーニング、 ティーチャーズ・トレーニング」（講義） 「ティーチャーズ・トレーニング①」（演習） ・子どもの行動を3種類に分ける ・肯定的な注目の与え方 ・効果的な指示の出し方①	まめの木クリニック・ 発達臨床研究所 公認心理師 庄司 敦子 吉岡 沢栄
26日 （木）	9:00 ～ 12:30	「ティーチャーズ・トレーニング②」（演習） ・1日目の内容を職場で実践した結果の共有 ・効果的な指示の出し方② ・まとめ	
計		1.5 日間（10.5 時間）	

【ティーチャーズ・トレーニング・プログラム（TTP）】

ペアレント・トレーニングを保育・教育現場向けに応用したプログラムです。

親グループの運営方法を学ぶプログラムとは異なります。

子ども一人ひとりの行動特徴を理解し、効果的な対応法を取り入れることによって、子どもとのコミュニケーションを改善し、子どもと支援に携わる職員自身の自己有能感を取り戻すことを目指しています。